

第9 農村生活環境の現況及び見通し

1 農村生活環境整備事業等の実施状況

(単位：戸、人、千円)

事業種目	受益地区	受益戸数 (人口)	事業費	主要工事又は 主要施設名	事業主体	事業の着工完了(予定)年度	対図 番号
小規模老人憩の家整備事業	B-2	3,953 (8,563)	14,755	上右田老人憩の家	防府市	S55	1
〃	D-2	2,379 (4,466)	14,640	大道老人憩の家	防府市	S56	2
〃	A-1	3,693 (7,230)	14,195	牟礼南老人憩の家	防府市	S57	3
〃	A-3 A-5	7,183 (14,912)	15,604	華城老人憩の家	防府市	S57	4
〃	A-1	4,084 (8,416)	16,570	牟礼北老人憩の家	防府市	S59	5
〃	B-3 B-4	2,482 (5,121)	13,800	玉祖老人憩の家	防府市	S60	6
〃	A-4 A-5	1,881 (3,359)	13,620	西浦老人憩の家	防府市	S60	7
隣保館整備事業	B-2	3,126 (7,203)	138,428	右田福祉センター	防府市	S51	8
〃	A-1	2,665 (5,555)	135,465	牟礼福祉センター	防府市	S52	9
〃	B-3 B-4	1,204 (2,592)	106,120	玉祖福祉センター	防府市	S53	10
社会教育施設整備事業	A-1	7,594 (16,574)	102,800	牟礼公民館	防府市	S53	11
〃	C-1 1~3	1,053 (2,084)	106,100	富海公民館	防府市	S59	12
防衛施設周辺生活環境整備事業	A-4 A-5	1,911 (3,787)	39,428	西浦学習等供用会館	防府市	S49	13
〃	A-3	6,642 (14,801)	59,700	華城学習等供用会館	防府市	S51	14
〃	B-1 B-2	6,019 (13,900)	58,900	右田学習等供用会館	防府市	S52	15
〃	D-1 1~3	2,496 (5,190)	120,630	大道学習等供用会館	防府市	S63	16
水環境整備事業 (向島)	A-6	724 (1,376)	60,000	鴨ヶ峠ため池 親水公園	山口県	H5~H7	17
ふるさと水と土 ふれあい事業	B-4	45 (106)	77,000	小島ふれあい公園	山口県	H9	18
中山間地域農村活性化総合整備事業 (大平山北部)	E-6	8 (12)	8,760	奥畑農村公園	防府市	H6	19
中山間地域農村活性化総合整備事業 (大平山北部)	E-6	8 (12)	4,950	防火水槽1基	防府市	H6	20

事業種目	受益地区	受益戸数 (人口)	事業費	主要工事又は 主要施設名	事業主体	事業の着工完了 (予定)年度	対図 番号
〃	E-2	64 (112)	10,000	和字農村公園	防府市	H7	21
〃	E-1	115 (245)	5,000	防火水槽1基	防府市	H7	22
農村総合整備 事業(集落型) (太平山南部)	A-1	219 (470)	29,940	阿弥陀寺農村公園 3,000 m ²	防府市	H7	23
〃	A-1	219 (470)	4,500	防火水槽1基	防府市	H7	24
〃	E-6	94 区画	115,300	太平山市民農園 2ha	防府市	H6~H10	25
農村総合整備 事業(市町村型) (防府)	A-5	157 (333)	10,000	新開作農村公園 3,000 m ²	防府市	H8	26
〃	A-5	175 (375)	10,700	西植松農村公園 4,300 m ²	防府市	H12~H13	27
〃	B-2	38	5,900	防火水槽1基 40 m ²	防府市	H13	28
〃	B-2	17	6,500	防火水槽1基 40 m ²	防府市	H14	29
〃	C-1	54 (106)	4,800	防火水槽1基	防府市	H11	30
〃	D-1	5	5,600	防火水槽1基 40 m ²	防府市	H13	31
〃	E-4	58 (113)	7,900	防火水槽1基	防府市	H11	32
〃	A-5	8	7,200	農業用排水路 350m	防府市	H14	33
〃	B-4	22	10,750	農業用排水路 288m	防府市	H6~H7	34
〃	A-1 A-7	20	271,000	農業集落道 1,751m	防府市	H6~H13	35
〃	D-2	20	33,920	農業集落道 420m	防府市	H12~H14	36
単県土地改良事 業(長沢)	D-2	89 (126)	20,000	長沢公園 2,048 m ²	大道農協・ 共同施行	H4~H5	37
単県土地改良事 業(上ノ庄)	D-1	61 (144)	10,000	上ノ庄農村公園 1,451 m ²	防府市	H9	38
単県土地改良事 業(上坂本)	A-1	219 (470)	16,500	上坂本公衆便所	防府市	H10	39
農林漁業用揮発油税財 源身替農道整備事業 (牟礼小野1期)	E-3 E-4	748	2,336,000	農道 L=1,300m	山口県	H6~H16	40
農林漁業用揮発油税財 源身替農道整備事業 (牟礼小野2期)	E-3 E-4	748	1,068,800	農道 L=1,700m	山口県	H18~H26	41

事業種目	受益地区	受益戸数(人口)	事業費	主要工事又は主要施設名	事業主体	事業の着工完了(予定)年度	対図番号
農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業(牟礼小野3期)	E-3 E-4	748	2,388,400	農道 L=2,700m	山口県	H27~R7	42

農村生活環境整備状況図 別添

2 農村生活環境整備の問題点

(1) 安全性

① 防災

本市を流れる河川の中には、都市化の進展に伴う農地等の減少により保水や遊水機能が低下し、短時間に多量の雨が降った場合、下流域や周辺地域で浸水被害を発生させるものがある。そのため、計画的な河川などの浚渫・河川改修や雨水排水施設等の整備を進め、浸水被害の防止を図る必要がある。農業用排水路については、施設の老朽化や農業従事者の高齢化による管理停滞などの課題があり対策が求められている。

本市の海岸沿いには、干拓等により造成された海拔の低い土地が多くあり、高潮被害が懸念される。市民生活の安全・安心や農業経営の安定化のためにも、樋門の整備や海岸保全施設の老朽化対策を推進する必要がある。

市内には県が指定した土砂災害(特別)警戒区域が多数あり、国や県に対して砂防えん堤などの整備を要望するとともに、急傾斜地崩壊防止や地滑り対策の促進が求められる。このほか、農業用水の確保だけでなく、洪水調節や土砂流出防止などの役割を担うため池についても、計画的に改修や廃止を行っていく必要がある。

② 防火・救急

火災発生未然防止や市民の安全確保のため、防火指導、講習会、広報などを通じて市民の防火意識の高揚が図られるべきである。また、地域防災の要である消防団員の確保や資質の向上に加えて、装備品、資機材等の計画的な整備のための取組が求められている。

救急活動については、病院到着前の応急処置などの救護の質を保証し、救命率の向上を図るため、実習や研修等を通じて職員の更なる資質向上のための取組を行っていく。

③ 交通安全

本市における交通事故の状況は、事故件数・死傷者数において減少又は横ばい傾向であるものの、高齢者が関係する交通事故の割合が増加傾向にあるため対策が必要である。また、子どもを守る交通安全対策も求められる。

交通事故を防止するため、歩道の新設や、ガードレール、カーブミラー、区画線など交通安全施設の点検・整備を進めるとともに、高齢者や子供向けの交通安全教室の実施や子どもの安全を守るキッズゾーンやスクールゾーンの整備を図る必要がある。

(2) 保健性

ごみ処理については、循環型社会を形成するためにも、防府市ごみ処理基本計画等に基づき、適正な処理が行われる必要がある。分別指導や搬入物検査の実

施、最終処分場の適正な機能維持、不法投棄の未然防止などに努めていく。

し尿処理については、公共下水道の整備などにより処理量は減少しているが、衛生的な環境保全に必要な安定した処理体制を維持するために、処理施設の適正な機能維持や合併処理浄化槽の設置促進が求められる。

医療については、市街地に医療機関が集中しているという状況がある。また、救急時に安心して医療を受けられる体制の充実が求められている。このため、防府医師会などと連携して緊急医療体制の整備・充実に努めるとともに、医療に従事する人材を確保する取組を支援していく必要がある。

(3) 利便性

① 交通

安全性、快適性、利便性に優れた道路環境の整備を図るとともに、防府市地域公共交通網形成計画に基づき、日常生活に不可欠な生活交通の確保に努めていく。

道路については、国道2号の拡幅整備促進や幹線道路ネットワークの構築を図ると同時に、生活道路や橋りょうの新設・改良による安全な交通環境の確保と利便性の向上を図る必要がある。また農産物輸送の効率化や地域農業の振興のための農道の整備を促進する。

公共交通については、交通事業者と連携したサービスの確保、交通弱者対策も含めた地域の実情に応じた交通サービスの検討やバス・タクシーの運賃助成などによる高齢者や障害者の移動支援が求められている。

② 情報通信

情報通信技術が急速に進展・普及しており、さまざまな分野で活用が期待されている中、行政のデジタル化の遅れが浮き彫りとなり、デジタル社会の実現に向けた改革が必要となっている。デジタル化を推進し、利便性向上と効率的な行政運営につなげていく必要がある。

また、AI（人工知能）やICT（情報通信技術）などの技術を活用したスマート農業などの導入による農業生産の効率化や省力化の支援が求められている。

(4) 快適性

① 公園

公園は、潤いとやすらぎ、スポーツ・レクリエーションなどの場として多様な機能を有し、災害時の避難場所としても重要な役割を果たしている。近年、フェンスなどの老朽化が進んでおり、きめ細かな維持管理が必要となっている。また、公園の除草、清掃などは、地域住民のもと管理体制の充実を図っていく必要がある。

② 集会所等

集会所等拠点施設は世代間交流や地域活性化の促進に寄与するものであり、本市では公民館、老人憩いの家などの公共施設を整備している。しかし、その多くが老朽化や防災上の理由から建替えや大幅な改修が必要となっている状況である。これらを計画的に実施し、安全・安心を確保し施設機能の質的水準を向上させていく必要がある。

(5) 文化性

文化・スポーツについては、誰もが気軽に文化芸術に触れることができる環

境づくりを進めるとともに、スポーツを通じた健康増進と交流拡大を推進するため、関係団体との連携や活動支援を行う必要がある。あわせて文化・スポーツ施設が安全で利用しやすい環境となるよう整備に努める必要がある。

文化財については、本市にある地域づくりの資源となる文化財を次世代に継承するため、適切な整備・管理に努めるとともに、伝統ある無形民俗文化財を確実に未来へつなぐ取組を支援する必要がある。